

## ▼アマスリン静注用 [注] &lt;販売中止&gt;

【重要度】★★ 【一般製剤名】カルモナムナトリウム (CRMN) carumonam sodium 【分類】モノバクタム系抗生物質製剤

【単位】▼1g/V

【常用量】1日2~4g

【用法】1日2~3回静注, 点滴静注

【透析患者への投与方法】初回1g投与、以後は1日0.5g投与、透析日には透析後に投与 (5) 【その他の報告】1/2量を1日1回投与 (Horber F, et al: Antimicrob Agents Chemother 29: 116-121,1986) 透析終了後0.75g (1) 投与総量を15%に減量し24時間毎 (4)

【保存期腎不全患者の投与方法】CLCr50mL/min以上: 1日2回1回1g, CLCr10~50mL/min: 1日2回1回0.5~1g, CLCr<10mL/min: 1日1回1g投与 (5) 【その他の報告】CLCr 30~60 mL/min: 12時間おきに投与, CLCr10~30 mL/min: 1日1回投与 (Horber F, et al: Antimicrob Agents Chemother 29: 116-121,1986)

【特徴】緑膿菌を含むグラム陰性菌に対して強い抗菌力を示す。β-ラクタマーゼに安定であり、またβ-ラクタマーゼ誘導能が低いとされる

【主な副作用・毒性】過剰使用で腎機能障害、骨髄抑制、肝障害、腎障害、発熱、発疹、血液凝固障害 (VK欠乏に関連) など

【代謝】開環体が血中に現れるが血中濃度は低い。代謝物に活性はない (1)

【排泄】腎 (80%が未変化体)、尿中排泄率 62~91%/8hr (1) 尿中未変化体排泄率 72~89%、糸球体濾過のみによって96%が尿中に3%が糞便中に排泄される (Weidekamm E, et al: Antimicrob Agents Chemother 26: 898-902,1984) 【CL】110mL/min (10) 150mL/min (Weidekamm E, et al: Antimicrob Agents Chemother 26: 898-902,1984) 【非腎CL/総CL】20% (10)

【t1/2】1.14hr (1) 1.2hr (2) 1.6~2.9hr (4) 1.8hr (Weidekamm E, et al: Antimicrob Agents Chemother 26: 898-902,1984) 【透析患者のt1/2】7~10hr (2) 2.4~13.9hr (4) 12.8hr (Antimicrob Agents Chemother 35:1048-1052,1991) 11.3hr (Horber F, et al: Antimicrob Agents Chemother 29:116-121,1986)

【蛋白結合率】20% (10) 18% (Weidekamm E, et al: Antimicrob Agents Chemother 26: 898-902,1984)

【Vd】12.8L/man (CLCrによって変動しない) (Horber F, et al: Antimicrob Agents Chemother 29: 116-121,1986) 17L/man (Weidekamm E, et al: Antimicrob Agents Chemother 26: 898-902,1984) 0.21L/kg (Koeppel P, et al: Arzneimittelforschung 37: 65-69,1987)

【me

【MW】510.37

【透析性】53% (透析会誌 24:1259-1262,1991) 5hrのHDにより51.4%除去 (Konishi K, et al: Antimicrob Agents Chemother 35: 1048-1052, 1991) 【透析時t1/2】2.8hr (透析会誌 24:1259-1262,1991) 2.66hr (Konishi K, et al: Antimicrob Agents Chemother 35:1048-1052,1991)

【TDMのポイント】TDMの対象にならない 【pKa】2.74, 3.97 (1)

【更新日】20150824

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。